

こども=未来
～みんなこどもだった。

大口町 おとな ワークショップ

NEWS LETTER ②

12月3日の日曜日の午後、健康文化センター1階多目的室で第2回「大口町おとなワークショップ」を開催しました。前回に引き続き、無作為抽出によるご案内に応じてくださった26名の方の参加がありました。

前半は、5つのグループに分かれ、大口町の子どもを取り巻く社会や環境の「ココがいい!」と「ココが気になる!」について意見交換しました。

休憩をはさんで後半は、「アイデアソン※」という手法を使って、「こども条例をきっかけに、大人ができること、できたらいいこと」について少人数で複数回のおしゃべりを通してアイデアを膨らませた後、とっておきのアイデアを1人1枚のシートに表現して投票。たくさんの素敵な案の中から、得票数の多かった上位3人から披露していただき、記念品を授与。最後、一人ひとりが2回のワークショップを通して得た気づきと約束をグループ内でシェアし、拍手で終わりました!

1 グループワーク 「大口町のこどもを取り巻く環境～ ココがいい! VS ココが気になる!」

5グループに分かれ、大口町の子どもを取り巻く環境の「■ココがいい! (強み・評価・期待)」と「■ココが気になる! (弱み・課題・不安)」について、付箋にアイデアを書き出し、互いに紹介し合いながら意見交換したあと、グループ内で■と■それぞれ3つずつ、イチオシと思う意見を選んで、全体で発表・共有しました。(★は複数班から大事とあげられた意見)



■ ココがいい! (強み・評価・期待)

- ★医療費が18歳まで無償
- ★小・中学校がキレイ
- ★広い公園・公園がたくさんある
- ★地域全体で子育てしている・見守り

- ・町のおまつりがたくさんある
- ・子どもが遊べるイベントが多い
- ・児童センターなどが利用しやすい
- ・保育園。子どもも親もみんなが楽しい(手作りおやつ)
- ・自然が豊か(五条川、田畑など)
- ・近所づきあいが多い
- ・子育て支援のサークルがある
- ・病院がたくさんある
- ・海外派遣がある

■ ココが気になる! (弱み・課題・不安)

- ★学校まで遠い
- ★駅までのアクセスが悪い(高校へのアクセス)
- ★街灯・雑草など整備されていない(危ない)
- ★図書館が小さく蔵書が少ない、開館時間が短い
- ★遊べる公園、大きな遊具が少ない

- ・自由に遊べる公園が少ない
- ・小学校のクラブ数、行事の数や種類など地域に格差
- ・地域のつながりが少ない
- ・子育て支援のお金が足りない

↓いずれも課題に・・・
地域差がある!



2 アイデアソン「こども条例をきっかけに、大人ができること、できたらいいこと」を提案せよ!

互いに知恵を出し合い、アイデアを競い合う「アイデアソン」の手法で「こども条例をきっかけに、大人ができること、できたらいいこと」のアイデアを考えました。

※Idea (アイデア) と Marathon (マラソン) を組み合わせた造語。



ひとりブレスト

まず一人ひとり思いつくアイデアを箇条書きで書き出しました。



3人ブレスト (アイデアの雑談)

3人でアイデアを披露し合い、褒めたり突っ込んだりしながらおしゃべり。途中で2回メンバーチェンジし、お互いのアイデアを交換・深め合いました。



大口町の強みを伸ばすことや、課題を解決するためにできることは? やりたいこと、得意なこと、求められていること...まずは質より量でブレインストーミングしてみよう!



プレイズファースト (Praise First) でまずは褒め合うと、脳が活性化して案が出やすく!

ファシリテーター TAKEZO

良案抽出

全員のシートを見て回りながら、魅力的だなと思うアイデアに星印をつけて投票!



アイデアスケッチ

ひとりずつイチオシのアイデアを1枚のシートに表現。



アイデアレビュー 星の数が多かった3人から、アイデアの紹介。

1位 みんな集結! 異年齢交流 (0票/18票)

高学年の子どもが企画した子ども向けイベントを開催 (29)

異なる年齢の子どもたちの交流と子ども主体で活動する場を提供 (大人は補助)

小さい子は大きい子を見て学ぶ、将来は企画側に!

2位 寺小屋 現代 Ver.

せつせつめの宿題 困っていませんか?

習字・作文・工作・勉強... できる人があつめて子ども達に教える! みんなで楽しく学習!

3位 みんなで宿題をわらう!!

夏休み、冬休みに助けあいの場。

書道の日、絵の日、ドリルの日

得意なことE、まとめて教える

3 チェックアウト 2回のワークショップを通して得た気づきと約束をグループ内で共有しました!

気づき・発見...子育ては一人でやらない。地域みんなで子育てをしてもいい/自分達で自分たちの町について考える人がたくさんいたら、町が元気になると感じました/周りの方の意見を聞くことで、視野が広がりました/子どものためにできることは、身の回りにあふれていることに気づきました/大口町は良い町

わたしは...を約束します...今回で合った人たちとの縁も大切にして、町のことも考えていく/子どもの話に耳を傾ける/イベントに積極的に参加する/自分にできることをコツコツ実践する/やりたい! という人の応援をしてお手伝いする



講評

できそうなものがたくさん! みなさんに協力していただきながら、1つでも多く実現できたらと思います!



健康福祉部小島部長



ファシリテーター TAKEZO

上位案以外のダークホースの中にも、実はイノベーションの芽が隠れているかも!

問合せ **NPO 法人まちねっと大口**

TEL・FAX (0587) 22-6642

※月~土 (祝日除く) 9:00~17:00 (12:00~13:00 除く)

✉ E-mail machinet@heart.ocn.ne.jp